



みのぶ 議会 だより

もくじ

○決算報告……………	2
○一般質問（6人）……………	4
○常任委員会レポート……………	10
○組合議会報告……………	13
○質疑・討論・議案に対する賛否 ……	14
○追跡……………	15
○町長行政報告……………	16
○アンケート……………	17
○モニター通信……………	18
○おじゃまします……………	20



負けるな!!

2020
9月定例会
No. 64



過去の議会だよりは、
こちらから閲覧できます。

下山小学校運動会(R2.9.26)

対前年度比 **0.8%増** を 認定!

決算議会 9月定例会

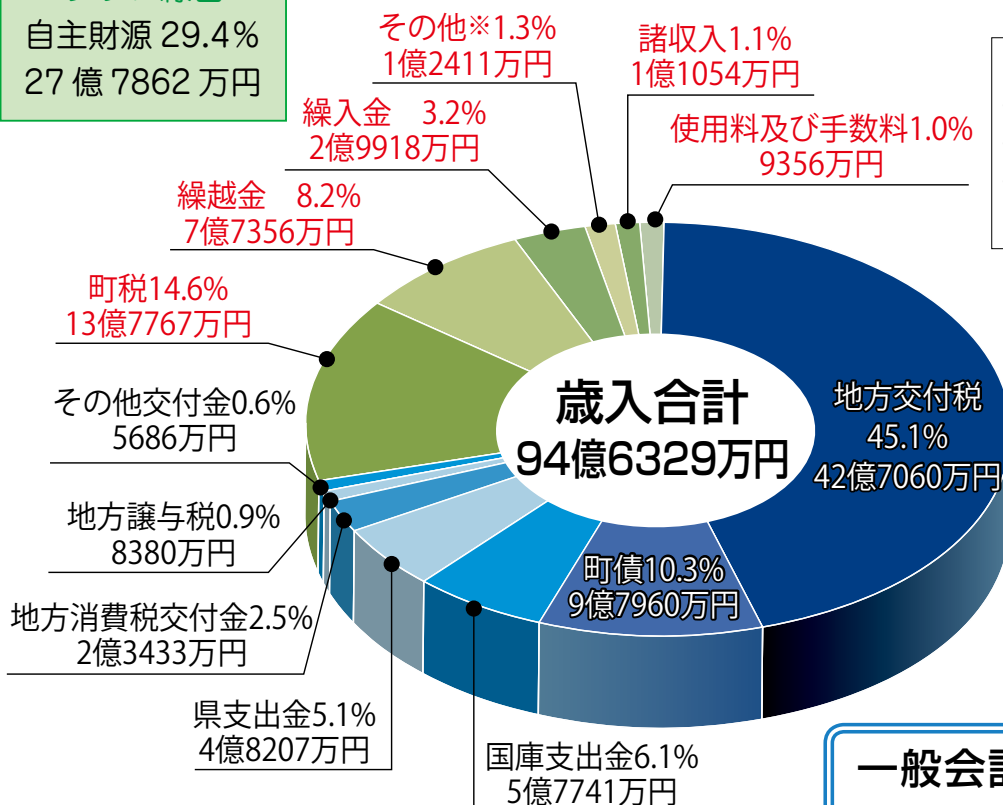
9月1日～11日
11日間

グラフ緑色

自主財源 29.4%
27 億 7862 万円

※その他

・分担金及び負担金 0.7%
・財産収入 0.4%
・寄付金 0.2%
計 1 億 2411 万円



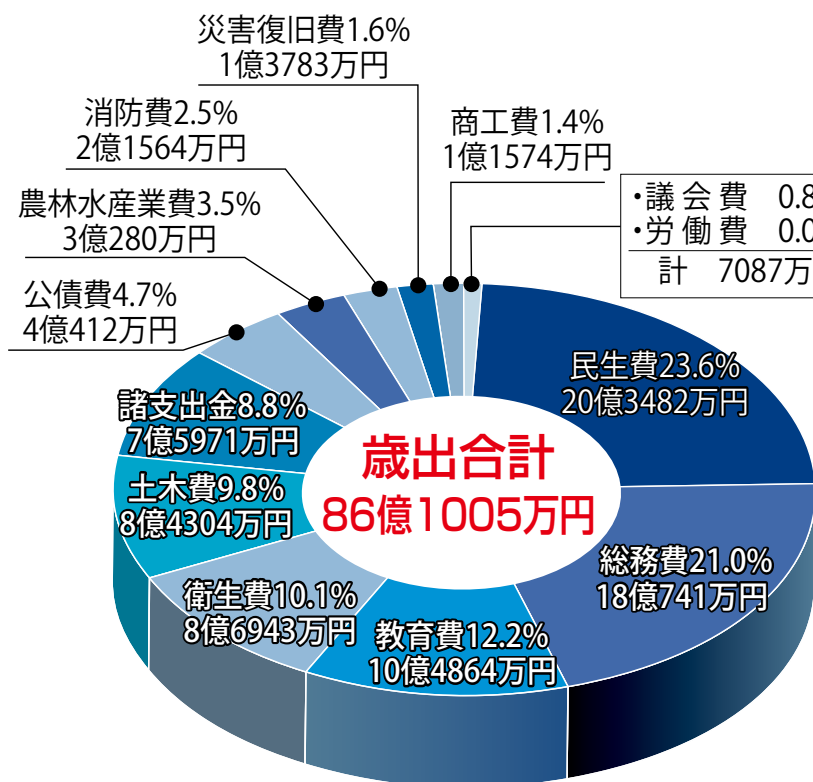
グラフ青色

依存財源 70.6%
66 億 8467 万円

一般会計

歳入総額 94 億 6329 万 8272 円
歳出総額 86 億 1005 万 1091 円
差引額 8 億 5324 万 7181 円

・議会費 0.8%
・労働費 0.0%
計 7087万円



町民1人当たりの 支出額

○一般会計

約76万2千円

○特別会計を含むと

約125万2千円

が使われました。

※ここに記載の数字は1万円未満を端数処理してあります。

歳出 総額

令和元年度一般会計決算 86億1005万円

●町債(借金)の累積残額

*一般会計	55億8117万2千円
町民一人当たり	49万3千円
*特別会計	52億8003万5千円
町民一人当たり	46万7千円
*合計	108億6120万7千円
町民一人当たり	96万1千円

●基金(預金)の現在高(一般会計+特別会計)

*預金	85億2605万1千円
町民一人当たり	75万4千円

*町民1人当たりの金額は、
令和2年4月1日現在の人口11,306人による。

決算審査意見書

代表監査委員 渡 邊 吉 彦

事業の投資的効果を検討すべし

決算収支は、実質収支において黒字決算となっている。歳入は自主財源の町税が歳入全体の14・6%。依存財源である地方交付税が45・1%で大部分を占める。町税の収入状況は、個人町民税が前年比1100万円の減額となった。法人町民税は、ほぼ前年と同額。固定資産税は600万円の減額。町税全体では2100万円の減額となった。地方交付税は合併算定替えに伴う段階的縮減等により、対前年比1億800万円の減額となった。歳出は人件費が新陳代謝等により773万円の減額。公債費は償還終了により1億789万円の減額となった。投資的経費は、補助事業費が前年比5612万円の増額。単独事業費は総合文化会館の施設整備等により5970万円の増額となった。

厳しい財政状況の中で限られた財源を有効活用するため、今後とも、事業の投資的効果を十分に検討し、予算の執行に関しては、是正・改善等の見直しに取り組む必要がある。

キーワード

【実質収支】 歳入から歳出と翌年度に繰り越すべき財源を引き残ったもの。多ければ多いほど財政に余裕がある。

【自主財源】 地方公共団体の収入にはみずから徴収する収入と国など他の公共団体から受入れる収入とがあり、前者を自主財源、後者を依存財源と呼ぶ。前者には地方税のほか使用料、手数料、分担金、負担金、寄付金、財産収入、収益事業収入などがあり、後者には地方交付税、地方譲与税、国庫支出金などがある。

【投資的経費】 道路、橋、公園、学校、公営住宅の建設など、社会資本の整備に要する経費のこと。

一般会計の主な目的別歳出のなかみ

下記金額は町民1人当たりの金額を表します。

民生費：179,977円

障害者、高齢者の福祉サービス、保育所、生活保護などの経費



総務費：159,863円

庁舎や財産の維持管理、税金の徴収、戸籍管理などの経費



衛生費：76,900円

健康増進、疾病予防、環境保全などの経費



公債費：35,744円

借りたお金(町債)の元利返済にかかる経費(一般会計)

H16	184億4900
H20	187億6500
H22	173億8700
H24	156億9300
H26	125億800
H28	102億900
H30	105億9400
R 2	108億6120

地方債残高の推移(万円)
(一般会計+特別会計)

教育費：92,751円

学校教育、生涯学習の充実などにかかる経費



土木費：74,565円

道路、河川、公園など社会資本基盤整備などの経費



ここが聞きたい！ 一般質問

いとう たつみ
伊藤 達美 議員



問 指定管理者への支援策は

答 今後の経済状況を見極め検討したい

問 公共施設の指定管理者

はコロナウィルス感染拡大に伴い4月から7月までの間、休業等により売上の減少をきたした。コロナの収束が見通せない中、今後の経営はさらに厳しくなる。指定管理者への支援策は

財政課長 指定管理者への直接的な支援は、ゆばの里、味菜庵、身延山駐車場の指定管理者納付金について、2年度1年間分の納付免除とした。

町は、指定管理施設の継続的な運営維持に向けて、今後の経済状況を見極め指定管理者と協議をする中で、具体的な経営支援について検討したい。

問 コロナウィルス感染が収束するまでの複数年度に指定管理業務に赤字が生じた場合、この経費を町が補填するか

財政課長 指定管理者は、町の行政財産を管理運営している。町の責任において、施設運営経費の確保は指定管理者と十分な協議を重ね、協定書により必要な指定管理料を検討していく。

公共施設建設と「まちづくり」

問 大型の公共施設である身延中学校新校舎建設にあたっては、下山地区の新たな「まちづくり」構想を描くべきであるが

企画政策課長 第2次総合計画の基本構想では、地域の状況を踏まえ、行政、医療・福祉、商業など機能の集約化を図るとともに、交通網や拠点機能の適正配置など利便性の高い基盤整備に努めることとしている。

「まちづくり」の要となる交通網では、3年の夏頃に中部横断自動車道・峡南区間が開通する。開通後は

物流の時短による商工業の活性化や広域観光の振興など、大きな効果が期待される。

町内の各地域の社会状況を迅速に把握しながら、下山地区も含め「町民優先のまちづくり」を進めていく。

農業振興策の拡充

問 リンケージ農園の今後の取り組みは

産業課長 29年に全13区画を開設し、利用状況は、30年度に3区画、元年度に10区画、2年度は全13区画が利用されている。大半はみのぶ自然の里の利用者だが、空き家バンクによる利用者もあり、移住・定住への効果も生まれている。

今後、利用希望者の状況を見ながら、必要に応じて施設の拡充を図りたい。

問 「田舎暮らし体験施設」など宿泊施設との協力体制は

産業課長 「田舎暮らし体験施設」は、現在、古閑と清子地内の2カ所にある。利用者が農業を希望する場合は、リンケージ農園の活用を図るが、耕作放棄地の解消のため、近隣農地の斡旋もしていく。

今後、他の宿泊施設等にも働きかけて、耕作者の増加を図りたい。



〔リンケージ農園〕都市住民が町の農地を借りて作物を育てることができる滞在型市民農園。久成地区にある。



※町ホームページの議会映像から
一般質問の様子等が閲覧できます。



もちづき ごろう
望月 悟良 議員

問 コロナ禍において主要事業等の進捗状況は

答 コロナウイルス感染症の影響はない

問 コロナ禍における２年度

の「まち・ひと・しごと創生
総合戦略」に掲げた主要事
業の遅れが危惧されるが、
進捗状況と今後の対応は

財政課長 普通建設事業費は

当初予算に８億１７１４万
円を計上した。９月までの
補正予算では２億４００６
万円を増額補正し、総額は
１０億５２２１万円である。

公共事業の発注見通しと
して公表している四半期ご
との計画に基づき、遅滞な
く入札等を執行している。

各種イベントの中止等に
よるものは未執行のものも
あるが、区長要望による事
業や普通建設事業に掲げら
れた主要事業はコロナウイ
ルス感染症の影響はない。

問

コロナウイルス感染症対
応の臨時交付金事業全体の
執行状況と、今後予想され
る第２波に備えた対応は

財政課長 今定例会までに予
算化された臨時交付金によ
る総事業費は、６億３１８５
万円である。このうち臨時交
付金の総額は４億１１８５
万円となる。

今後予想される感染症第
２波にとらわれず、コロナ
禍の家計や宿泊業者、商店、
飲食店等への支援として町
内で消費できる商品券配布
事業や観光客誘致事業等を
積極的にを行い、町内におい
て経済を循環し、活性化に
努めていく。

飯富地区の農業用水安定確保

問 飯富地区では早川河川か

ら農業用水を取り入れ、水
田等が耕作されている。

台風等の影響により年々
河床が下がり、現在では早
川橋上流部左岸の小原島地
区の対岸から取水している
が、頭首工等の整備により
安定した取水が出来ないか

建設課長 当地区では農業用
水を確保するため、㈱日本
軽金属と「灌漑用水等に関
する覚書」を交わして早川
河川から必要水量を確保し
ている。このため、取水を
含めた維持管理についても
日本軽金属が負担すること
となっている。

頭首工による取水は、農
業用水を河川から採り入れ
るもので、地区が農振農用
地域外でもあり、土地改良
事業が見込めないため、整
備は困難である。

早川橋上流部左岸の水路



早川橋上流部左岸の水路

野良猫等の対応

問

ペットブームにより小動
物等の飼養が多く見かけら
れる。しかし、一部の飼養
者によるマナーの欠如によ
って複数の区内では捨て猫
が多く見かけられ、これら
が出産することにより増え
続け、野良猫となり、迷惑
を及ぼすなど悪循環にもな
っている。飼い猫等に対す
る町のガイドラインは

環境上下水道課長 地域で動

物愛護活動を行うボランテ
ィアや、動物愛護推進員等
と連携して、公益財団法人
どうぶつ基金が手術費等を
全額負担する「さくら猫無
料不妊手術事業」へ参加し、
繁殖防止を図りたい。県の
適正飼育ガイドラインを活
用し、町広報で適正な飼養
について周知した。



あしざわ たけひろ
芦澤 健拓 議員

問 コロナと経済の両立には全町民検査が必要では

答 検査体制拡充後、適切な検査実施を図る

問 県内の感染者数から計算すると4660人に1人が感染していることがわかる。単純に人口換算すると、本町でも2人以上が感染していると類推できる。経済との両立には町民全員検査の実施が必要だと考えるが

町長 現在、濃厚接触者または保健所から紹介があった者しか検査を受けられない。検査で陰性ならば安心して活動できる。しかし無症状者の感染確認の判定は確率が低いと言われている。検査体制が拡充されたら適切な検査実施を図っていく。

山梨県内の月別感染者数

月	男	女	合計
3月	3	2	5
4月	22	25	47
5月	4	7	11
6月	9	2	11
7月	14	8	22
8月	31	45	76
9月	3	4	7
合計	86	93	179

高付加価値商品の開発は

問 コロナ終息後のキーワードは「高付加価値商品の開発販売」である。シャインマスカットや貴陽などの果物の開発が農業に高い利益をもたらしたことはよく知られている。あけぼの大豆のビッグシューマイもそのひとつである。今後、高値で売れる商品を開発していくことが必要だと思うが

産業課長 現在、あけぼの大豆の六次産業化事業では産品に付加価値を与え、生産者の所得向上を目的にしている。シューマイ、蒸し大豆、枝豆の麹漬けなどの冷凍食品のほかに民間企業との協働により、レトルトやフリーズドライによる新商品の開発を行っている。大豆そのものが高付加価値であることから、素材を生かした品づくりを目指している。

経済の状況と経済立て直しは

問 最近発表された国内総生産は戦後最悪のマイナス成長27・8%とのことで、本町経済の現状と今後の経済立て直しが課題だと思うが

町長 今後続くと思われる景気の落ち込みと新しい生活様式への取り組みが重要であると考えている。本町の健全な財政状況を背景として有利な起債や基金を有効活用し、経済活性化に努めていく。

※森林信託事業

問 森林の所有者が信託銀行に所有権を移して、専門の業者が森林を管理し、収益を所有者に分配するという森林信託事業は、森林管理の新たな形として大変有望な事業だと思うが、本町でも導入できないか

※森林信託事業

森林の所有者が所有権を信託銀行に預ける。銀行は、専門業者に森林管理を委託し、木材の販売などで利益が出た場合、所有者には配当金が分配されるというシステム。新しい形態であり、森林管理には有望な事業である。

産業課長 岡山県西粟倉村と三井住友信託銀行が2年8月から開始した森林信託については、3年度以降策定予定の森林経営管理実施計画に向け情報収集しているが、この信託も参考に組みんでいきたい。



の じ ま と し ひ ろ
野島 俊博 議員

問 「稼げる地域づくり」とは

答 「じぶと」が「ひと」を呼び「ひと」が「じぶと」を呼び込む好循環の確立

問 ローカルアベノミクスにおける「稼げる地域づくり」に求められる要素とは

企画政策課長 地方創生における稼げるまちづくりの推進にあたっては、地域において成長が期待される需要を的確に捉え、地域資源を最大限に活用して、稼ぐ力や地域価値の向上が重要であると

して、「人材の確保・育成や協働体制の構築」、「円滑な資金調達」、「遊休資産の有効活用・リノベーション等の地域空間の形成と活用」の3項目を挙げている。3つの要素の工夫ある取り組みが、総合的に連動していくことが求められることから、3つの要素に注視し推進していく。

問 「稼げる町づくり」の評価する視点とは

企画政策課長 国の総合戦略では「稼げるまちづくり」達成の成果は、稼ぐ主体とし

て民間事業者、地域住民、町全体それぞれに利益がもたらされ、それらの利益が複合的に結びつき、稼ぐ力や地域価値の向上をもたらすことが重要で、評価する視

点は、「誰がどのような利益を得るのか」について、具体的な目標を定めて取り組むことを重要とする。

本町も総合戦略において、施策の進捗状況を評価検証するための重要業績評価指標※KPIを定め、取り組みを進めている。

問 「稼げる町」の推進に向けての考えは

企画政策課長 「稼げる町づくり」は、まち・ひと・しごと創生総合戦略における「しごと」が「ひと」を呼び、「ひと」が「しごと」を呼び込む好循環によって確立され、「地域の稼ぐ力」や「地域価値の向上」が図られ、町の賑わ

いと活力を生み出し、民間投資の喚起や所得・雇用の増加につなげていく取り組みである。

第2期身延町まち・ひと・しごと創生総合戦略の取り組みを進め、稼ぐ力の自立と向上を図り、人の流れと活気を生み出すことで「稼げるまちづくり」の推進が図られる、と考えている。

問 公共インフラを公民で利活用して「稼げるまちづくり」を支える」という考え方に

ついて本町の取り組みは

企画政策課長 公共インフラの公民での利活用の取り組みを進めることにより、雇用を創出し、また地域産業の振興や地域経済の活性化に結びつく。その収入の一部が公共に還元され、町民サービス・町民福祉の向上が図られると期待されてお

り、そのような取り組みを目指していく。

自治体経営（町の稼ぐ力とは）

町全体としての稼ぐ力とは域外に「モノやサービス」を提供し、マネーを獲得するということである。市町村単位で考えると、自治体の「歳入を大きく」という自治体経営に繋がる。そういう意味では、国からの補助金獲得や年金収入なども地域の「稼ぐ力」の構成要素といえる。

※ KPI（重要業績評価指標）

組織の達成目標（売上高など）に対して、目標達成度を評価する指標で、目標達成に向けたプロセスにおける達成度を把握し評価するための「中間目標」として非常に有効



あかいけ あきら
赤池 朗 議員

問 拡大する新型コロナ感染症の町独自の対応は

答 広報誌やホームページ、防災行政無線で呼びかけ周知を図る

問 町独自の新型コロナ感染症対策は

福祉保健課長 広報誌やホームページ、防災無線で呼びかけ周知を図る。町内全区に非接触型体温計の配布、民生委員や障害者施設にマスクや消毒液等を配布。さらに本庁舎や中富すこやかセンターにサーマルカメラを設置する。

問 飯富病院のコロナ感染症の患者を受け入れる体制は

福祉保健課長 現在、帰国者接触外来の協力医療機関となっている飯富病院では、外来患者を受け入れ、医師の判断によりPCR検査を実施している。

疑いのある患者（疑陽性）については3床を確保しており陽性患者は、速やかに県の重点医療機関となっている病院へ転院搬送され適切な治療を行ってもらう。

飯富病院を受診する場合は事前に電話でその症状等、説明して病院の指示を受けていただきたい。

問 飯富病院の収益の状況と、大幅に悪化した場合は

福祉保健課長 新型コロナウィルス感染症の拡大により、受診を控える傾向が強まったためか、事業収益の減少にも及んでいる。2年度の多額の修繕費の財政支援を身延早川両町で行う予定。

問 消防団の活動時におけるコロナウィルス対策は

交通防災課長 3密を避ける為に消防団が主催する11月までの事業「礼式訓練」等を中止。全ての部に消毒液の配布を行い、活動時の前後に手洗いを行うと共に災害時の避難誘導等における注点等を記載したチラシも配布した。

野良猫対策

問 動物基金の避妊手術の無料チケット申請を町で行って欲しいと訴えているが

環境上下水道課長 地域活動を行うボランティア等と連携して、さくらねこ無料不妊手術事業に参加していきたいと考えている。

区要望事項の対応

問 実施するにあたっての時期等の基準は

総務課長 内容により各担当課に振り分けて対応しているが、管理管轄が、国、県など町以外の団体等の場合は、その団体に町から要望し対応していただくため、どうしても時間を要する。町民に危険が及ぶ緊急を要するものから順次実施している。

国道52号騒音対策

問 切石区の要望で騒音の状況を調査したが、その結果は

建設課長 大小併せて25個のマンホールを有する切石区内では、騒音発生は深刻な状況となっている。騒音調査でも基準を超える値を確認している。

調査において、法定速度を超える速度で大きく騒音が発生しており、今後は修繕工事のみならず速度の抑制も関係機関へ強く働き掛けていきたい。



段差で大きな騒音を発生する
大型コンテナトレーラー



わたなべ ふみ こ
渡辺 文子 議員

問 コロナ禍の住民の実態にそった支援策を

答 柔軟かつ大胆に実施していきたい

問 コロナ禍の住民の実態をどう把握しているのか

福祉保健課長 町民から切実な困りごとなど聞いてないが実態の把握に努めたい。

問 これからの町としての支援策はどう考えているか

財政課長 臨時交付金事業等に伴う施策や町単独事業を柔軟かつ大胆に実施していきたい。

問 国庫負担による国保税の特例減免、固定資産税の減免などの活用をどう進めていくのか

税務課長 国の緊急経済対策の諸施策は、積極的に活用を図るといふ町の方針に従い、経済的に困窮している世帯の助けとなるよう、各制度の運用に取り組んでいる。

中小企業・小規模事業振興条例

問 条例の制定に伴い、町としてどういう努力をしているのか

観光課長 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略に、地域に根ざした雇用の創出、町を元気にできる人材の育成を基本目標に掲げ、条例に基づき、町の経済の持続的な発展及び町民生活の向上を目的に各関係課及び町内の中小企業・小規模事業者の経営支援を担う商工会と連携した諸施策を展開している。

問 具体的な成果は

観光課長 物品購入の際、各課により、調達の対象に応じて町内業者に発注。工事請負等は、財政課により、工種や委託業務の内容に応じ、適切に受注機会を確保している。

問 商工会と連携し各種事業をしているのは理解するが議決をする大型の工事など分離発注などの努力で町内にお金がまわることとはできないか

財政課長 業者選定に必要な指名参加願いの提出を積極的に促している。今後町内業者の受注機会の増加に努めたい。

※子宮頸がんワクチン

問 定期予防接種となつてから、副反応とされる病状が多数報告されて現在奨励されないという聞いていたが、全国的に奨励する動きがあり、心配する声を聞いたが町の状況と対応はどうか

子育て支援課長 厚生労働省から「子宮頸がんワクチンの副反応の発生頻度がより明らかに、国民に適切な情報提供が出来るまでの

問 定期予防接種を積極的に奨励すべきではない。」との勧告があり、現在も接種勧奨は実施していない。

問 副反応は人それぞれで重い人は寝たきりや車いすの方もいる。町内でも苦しんでいる方もいるが

町長 医療支援実施要綱を定め町単独で救済措置をとってきた。2年3月に全国町村会に補償保険への認定要望のためご家族と一緒に向いた。

※子宮頸がん 子宮の入り口の子宮頸部と呼ばれる部分から発生する。子宮の入り口付近に発生することが多いので、婦人科の診察で観察や検査がしやすく、発見されやすい。また、早期に発見すれば比較的治療しやすく予後のよいがんだが、進行すると治療が難しいことから、早期発見が極めて重要。

常任委員会レポート

予算決算常任委員会

委員長 上 田 孝 二

(みのぶ自然の里進入路)



工事費(総額)	5400万円
国補助金	3602万円
町負担金	1798万円

【現地調査】9月3日(木)
◎町道静川大須成曙線
道路災害復旧工事現場

(みのぶ自然の里付近)



工事費(総額)	2527万円
国補助金	2478万円
町負担金	49万円

◎欠草里農道
災害復旧工事現場



工事費(総額)	2億528万円
合併特例債	1億8810万円
町負担金	1718万円

◎総合文化会館ホール
音響設備改修工事

▼認定第1号

【一般会計決算】

総務課関係

問 職員研修費の内容は

答 職員採用時及び昇任昇格

時など、階層の職務に応じた内容の研修を職員研修所において受講している。職員1人1つ以上の研修参加を目標として取り組んでおり、コンプライアンス研修などの町独自の研修も開催している。

財政課関係

問 経常収支比率が3ポイント上昇した要因は

答 主な要因として、一般会計から特別会計への繰出金が増加したため。

問 まちづくり振興基金の額が多額だが、今後、使用の予定は

答 基金はハード事業には使用出来ないの、まちづくりのソフト事業に使用する予定である。

問 旧豊岡小学校プール解体後の跡地利用計画は

答 借地のため、所有者に返還する。跡地利用計画はない。



旧豊岡小プール跡地

町民課関係

問 マイナンバーカードの発行件数と発行率は

答 2年7月31日現在、2622件、23・99%。

下部支所関係

問 コロナ対策として対応する事業は

答 奥の湯温泉4月使用分以降の使用料について減免を予定している。

身延支所関係

問 門野の湯の利用者が30年度に比べて大幅に伸びているが、要因は

答 中部横断自動車道の一部開通や、なんぶの湯が一時臨時休業した影響によるもの。他にパンフレットやポスターを道の駅なんぶや町内の事業所等へ置いていただいた成果でもある。

産業課関係

問 あけぼの大豆拠点施設売上収入と、あけぼの大豆種子販売収入の内容は

答 拠点施設売上収入は、大豆、枝豆の加工品をイベント、ネットショップ、JA直売所等で販売した売上である。

大豆の種子販売収入は、曙地域で栽培された種子を町内の農地で作付を行う農家に配布した販売収入である。元年度は100g 250円で、約500kgを販売した。

建設課関係

問 町営住宅別の政策空家団地の入居世帯数は

答 宮木団地3世帯、遅沢団地2世帯、船原団地2世帯、坂下団地6世帯、梅平団地8世帯、荒町団地4世帯、である。

観光課関係

問 しだれ桜の里づくり事業におけるクラフトパーク以外の町内への植栽本数は

答 区からの要望により90本の桜の苗木が植栽された。

問 プレミアム付き商品券事業の対象者数と購入者数は

答 予算要求時点の対象者は、非課税者3000人、子育て世帯の世帯主110人で、このうち非課税者278人、子育て世帯の世帯主59人が購入した。

福祉保健課関係

問 住民健診の受診者数は

答 生活習慣病予防検診全体で3600人が受診した。各種がん検診は、少しずつ受診率が伸びている。

施設整備課関係

問 新中学校建設予定地の地盤調査実施時期と進捗状況は

答 事業者へ発注済みであり、校舎建設位地決定後、ボーリング調査を実施する。年内中に調査結果が判明する。7月8日に設計業者が決定し、基本設計を発注した。

子育て支援課関係

問 病児・病後児保育室の利用実績は

答 元年度の利用実績は、登録人員19人、開設日数28日、延べ利用人数30人である。

【特別会計決算】

・介護保険特別会計決算

福祉保健課関係

問 介護老人施設における現在の入所待ちの状況は

答 施設や介護度によって違いはあるが、300人待ちとも言われている。

・介護サービス事業

特別会計決算

福祉保健課関係

問 いきいき百歳体操の実施力所数と人数は

答 2年3月末で47グループ、633人の方が登録している。

▼議案第71号

一般会計補正予算(第6号)

財政課関係

問 旧豊岡小学校の貸付に伴う賃貸借料は上がったのか

答 不動産鑑定をもとに改めて算出した結果、賃貸借料は上がっている。

生涯学習課関係

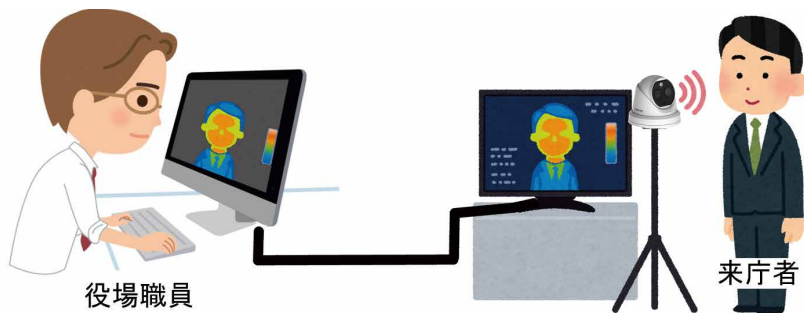
問 体育館への網戸の設置はすべての体育館に設置ということか。下部町民体育館の大きいドアにも設置するのか

答 現在、網戸のない所は職員が簡易的に設置し対応しているが、しっかりしたものを取り付ける。下部町民体育館は、ドアの所がなく、窓に上下開け閉めのロールの網戸を設置する予定。

観光課関係

問 商品券(第2弾)の配布方法は

答 確実に本人宛へ配布を優先させ、簡易書留で郵送する。商品券(第1弾)では、郵送した約5300世帯の内、約70世帯が保管期間満了で返送された。



ドーム型サーマルカメラ導入例

問 やまなしグリーンゾーン認証制度取得想定事業所数は

答 150事業所を想定している。

総務課関係

問 サーマルカメラとはどのようなものか

答 カメラの前を通ると熱を感知し、体温を測定する。37・5度以上あれば赤く点灯し、その人に熱がある事を喚起する。

子育て支援課関係

問 広域入所により、町外保育所（園）へ通園している園児数は

答 2年3月現在25人で、内訳は市川三郷町に22人、富士川町に1人、南アルプス市に2人。

福祉保健課関係

問 障害福祉事業費の手話通訳派遣事業等委託料とはどのような事業か

答 手話通訳の申請を受け、委託業者に待ち合わせ時間・場所等の派遣依頼をして利用できる事業。

問 ※ヘルプマークの購入は

答 何人分か
500人分を計上した。

※ヘルプマーク

ヘルプマークとは、外見では分からない障害のある人々が周りに配慮を必要な事を知らせることで、援助を得やすくするように作成されたマーク。



▼議案第73号

介護保険特別会計補正予算（第2号）

福祉保健課関係

問 介護給付費住宅改修費の増額分は何人の予定か

答 9人程度を見込んでいます。

教育厚生常任委員会

委員長 芦澤 健拓

▼請願第2号

教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書

質疑なし

◎審査の結果 採択

◎委員会の意見

請願の願意は妥当である

◎措置 意見書提出

身延町議会議員報酬適正化検討特別委員会の設置について

全国町村議会議長会より「町村議会議員の議員報酬等のあり方」についての最終報告書が31年3月に公表されました。この報告書では、人口減少・高齢化により、議員のなり手不足問題が深刻化していることについて分析し、その原因の一つに「議員の低額な報酬にある」と指摘しています。

一方、平成の時代に入って始まった地方分権改革による自治体の権限拡大は、地方議会による行政チェックや政策立案の役割と意義を増大させています。議会がその役割を十分に果たすためには、議会制度や運営のあり方に加え、幅広い人材を議員として確保できるための方策を講じる必要があると考えられます。

このため、身延町議会では議会基本条例を踏まえ、議会・議員活動の検証を行うとともに、町議会議員にふさわしい議員報酬のあり方を検討するため、2年7月に「議員報酬適正化検討特別委員会」を設置しました。

委員会名簿 ※◎委員長 ○副委員長

◎川口福三、○福與三郎、広島法明、上田孝二、伊藤達美、伊藤雄波

組合議会報告

峡南衛生組合議会

報告者 河井 淳

- ◎定例会 令和2年10月8日（木） ※いずれも認定・可決
- ◆認定第1号 令和元年度峡南衛生組合一般会計決算認定
 - ◆議案第3号 令和2年度峡南衛生組合一般会計補正予算

飯富病院組合議会

報告者 渡辺 文子

- ◎定例会 令和2年9月25日（金） ※いずれも認定・可決
- ◆認定第1号 病院事業会計決算認定
 - ◆報告第1号 病院事業会計資金不足比率の報告
- 臨時会 令和2年10月1日（木）
- 9月30日、任期満了となった組合長に、辻 一幸早川町長から望月幹也身延町長が就任した。それに伴い、議長・副議長の選挙が行われ、議長に深澤 渡議員（早川町）、副議長に野島俊博議員（身延町）が選出された。

峡南広域行政組合議会

報告者 芦澤 健拓

- ◎定例会 令和2年10月15日（木） ※いずれも認定・可決
- ◆認定第1号 令和元年度一般会計決算
 - ◆認定第2号 令和元年度介護保険特別会計決算
 - ◆認定第3号 令和元年度峡南ふるさと市町村圏特別会計決算
 - ◆議案第12号 令和2年度一般会計補正予算
 - ◆議案第13号 令和2年度介護保険特別会計補正予算

表彰

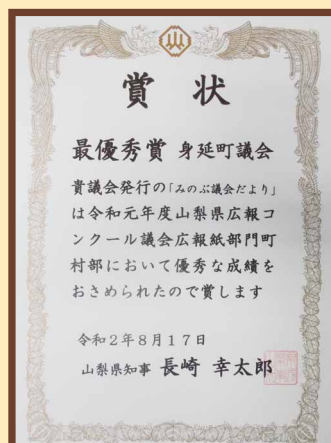
このたび、山梨県町村議会議長会より野島俊博議員が自治功労者(町村議会議員10年以上在職者)として表彰を受けました。



議会だより60号が最優秀賞を受賞

8月17日（木）に令和2年度山梨県広報協会総会が開催され、身延町議会だより60号が町村議会広報紙部門で最優秀賞を、また、町の歌「おかえりなさい少年たちよ」が映像部門最優秀賞の表彰をいただきました。

これからも町民の皆様に、より親しみやすく分かりやすい情報をお届けするために精進します。



議会事務局長紹介

8月24日（木）、新しい議会事務局長に大村隆局長が就任しました。



大村 隆 局長

本会議

◎ 討論

認定第1号

▼元年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定

反対 渡辺文子議員

低所得者ほど負担が重くなるという逆進性が特徴の消費税には反対。3100人の低所得のうち578人、110人の子育て中のうち59人しか利用がなかった。このプレミアム付商品券より消費税の増税中止を低所得者や子育て中の方たちが望んでいたのではない。

賛成 後期高齢者医療特別会計

決算は保険料の支払いに苦しんでいる高齢者や短期保険証を持つて医療機関を受診しなければならぬ高齢者がいることに胸が痛む。後期高齢者医療制度は廃止をし、老人保健制度に戻すべきである。

介護保険特別会計決算は

賛成 福興三郎議員

高齢化が進み介護を必要とする人が増加し介護保険料が高くて払うのが大変という声が多く寄せられる中、保険料を無理して支払っても利用料が払えなく、必要な介護サービスが受けられない。特養は何年も経たなければ入所できないという状況。保険料、利用料の負担を軽減して、誰もが安心して必要なサービスが受けられる介護保険制度に変えていくべきなので反対。

反対 芦澤健拓議員

元年度の決算収支状況は、一般会計ならびに特別会計ともに実質収支において、すべて黒字決算となっており、各事業が適正の確に、効率的に執行されていることを認めるので賛成。

賛成 広島法明議員

プレミアム付商品券は国の制度に従い、粛々とした事業執行による決算なので賛成。

発議第4号

▼新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書案

反対 渡辺文子議員

消費税の比重を重くし、増税を促すような意見書は日々、市民の生活と向き合っている地方議員、地方議会から提出できるはずもなく、固定資産税の緊急経済対策として講じた特例措置について今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了することと表記している。軽減措置をもう今回限りにと言い切れるのか。これでは地方議員や地方議会は、地方自治体の財政のことは気にしていても、肝心の地域経済や市民の暮らしのことには関心がないと言われかねないので反対。

議案に対する賛否

(賛成：○・反対：×・棄権：△・欠席：欠)

	伊藤雄波	伊藤達美	望月悟良	赤池 朗	上田孝二	田中一泰	野島俊博	河井 淳	芦澤健拓	福興三郎	渡辺文子	川口福三	広島法明	柿島良行
●請願														
認定第1号	令和元年度身延町一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	●議長は採決に参加しない
●人事案件														
発議第4号	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	●議長は採決に参加しない

出席議員全員賛成にて可決・同意・採択されたもの

- ・議案第69号 身延町手数料条例の一部を改正する条例について
- ・議案第70号 身延町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- ・議案第71号 令和2年度身延町一般会計補正予算(第6号)
- ・議案第72号 令和2年度身延町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
- ・議案第73号 令和2年度身延町介護保険特別会計補正予算(第2号)
- ・議案第74号 令和2年度身延町下部奥の湯温泉事業特別会計補正予算(第1号)
- ・請願第2号 教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書

○追加議案

- ・議案第75号 財産の取得について(小中学生用タブレット型パソコン)
- ・発議第3号 教職員定数改善、少人数学級推進、及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書案

追跡

あの一般質問 どうなった

議員の質問への当局の対応、
回答後の現在はどうなっている

問

教育情報機器タブレット(IT 端末)早期整備を

(63号令和2年6月議会)望月悟良議員

答

学校教育課長：GIGAスクール構想におけるパソコン配備については公立学校情報機器整備費補助金を有効に活用し、児童生徒へ1人1台のタブレット型パソコンを整備していく。

現在

「GIGAスクール構想の実現」における国の事業計画に沿って学習者用コンピュータ等機器の調達が生じた。2年9月1日、Windows OS タブレット端末(325台) 9,802,650円で購入仮契約がされた。2年度中には配備される。



問

コロナ禍収束後に取り込むべき施策として、町内にある未利用公共施設にサテライトオフィスの開設を検討すべきだが

(63号令和2年6月議会)伊藤達美議員

答

企画政策課長：新型コロナウイルス感染の収束後、企業の危機管理において、働き方に関する認識が変わる。テレワークが可能なサテライトオフィスは今後ますます注目される。2年3月に策定された第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略では、地域に根ざした雇用の創出を目的としてサテライトオフィスの誘致を施策の一つとした。コロナ収束後、災害のリスクが少なく、子育て支援が充実しているなど当町の特徴や利点をPRしながら誘致を推進する。

現在

2年9月定例会一般会計補正予算(第6号)、サテライトオフィス誘致支援業務委託費、3,739,000円が計上された。※他の自治体との差別化に必要なツールを整理した誘致戦略の作成やPRサイト作成など、誘致活動の支援を委託する。

町長行政報告



望月 幹也 町長

町民1人2万円の商品券を

生活の維持、向上に利用していただきたい

◇はじめに

全世界へと拡大した新型コロナウイルスは、いまだに感染者は増加の一途をたどり、県内でも9月1日現在172人が報告され、10万人当たりの感染者率は、隣接する静岡県・長野県を上回る勢いである。幸いにして本町では確認されていないが、更なる感染防止の徹底を呼び掛けていく。

●「元気な町をとりもどす」商品券

町民1人2万円の商品券を給付し、町内事業者への更なる支援と地域の消費喚起を促し、景気を下支えするとともに元気な町を取り戻すために実施する。使用期限は9月1日から12月31日までとなっており、啓発用のぼり旗を目印に、町内各事業所で買物をしていただき、町民の皆様の生

活の維持、向上に利用していただきたい。

●新生児子育て支援給付金並びに大学生等支援事業

国の対象にならなかつた4月28日以降、3年3月31日までに生まれる新生児の保護者を対象とし、10万円の給付を支援するもの並びに、コロナ禍が大学生等の学費や生活費に及ぼす影響を緩和するため、支援金5万円と町内産の米やゆば製品などを応援物資として給付するものである。

●特定健診・循環器検診・がん検診

2年度の実施が危ぶまれた生活習慣病予防健診を、当初、4月から5月にかけて実施予定だったが、感染症拡大防止のため7月に延期して実施した。健診機関と慎重に協議を

重ね、町民の皆様の安全を考慮し、対策を講ずる中、受診者には不便や迷惑をかけたが、無事に健診を終えることができた。今後、今回のような「新しい生活様式」に基づく行動を促し実施していく、感染拡大予防ガイドラインに沿った感染予防策を引き続き徹底していく。

●みのぶまつり開催中止

新型コロナウイルスの影響が依然として続いており、感染症拡大防止に努めていく必要があるとして、実行委員会において2年度の開催中止を決定した。「みのぶまつり」は町の一大イベントとして定着し、楽しみにしている町民も多く、中止は大変残念であるが、参加者・関係者の安全・安心を第一に考えたうえで、の苦渋の決断である。

一日も早くコロナ禍が収束し、3年度には町民の皆様の笑顔であふれる「みのぶまつり」が盛大に開催できることを心より願っている。

●オフィシャルマスコットキャラクター制作事業

「日本一のしだれ桜の里事業」、「町の歌制作事業」に続く子どもの夢を叶えるプロジェクト第3弾としての事業で、8月1日からキャラクターデザイン募集を行い、8月31日現在において686点の応募があつた。

【他に話されたこと】

- ・ 普通交付税
- ・ やまなほグリーン・ゾーン構想
- ・ 特定定額給付金事業
- ・ 中部横断自動車道
- ・ 身延町民体育館照明LED化工事

身延町議会に対する意見・要望等調査票

身延町議会では、町内3地区（旧町単位）において町民と議員との懇談会（意見交換会）を年2回（5月・11月）開催してきましたが、コロナウイルス感染拡大防止のため、現在中止しています。

現状ではコロナ禍の収束が見通せないため、開催する計画には至っていません。

このため、年4回発行しております「議会だより」を通して、町民の皆様から議会に対するご意見・ご要望をお受けすることといたしました。

つきましては、下記の通り調査票を作成しましたので、ご記入の上、下記の要領により議会事務局あてに **11月30日まで** に送付していただきますよう、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

※該当する箇所に☑印を付けてください。

問1 「町民と議員との懇談会」について

☐ 知っており、参加したい ☐ 知っているが、参加はしない ☐ 知らない

※懇談会への参加者が少ないのが現状ですが、参加者を増やす方法について、
ご意見をお伺いします。

問2 議会の傍聴について

☐ 傍聴したことがある ☐ 機会があれば傍聴したい ☐ 傍聴しようとは思わない

問3 議員の活動について

☐ だいたい理解できる ☐ 何をしているのかわからない ☐ 興味がない

問4 議会の一般質問をホームページで公開していますが見たことがありますか

☐ ある ☐ ない ☐ 機会があれば見てみたい

問5 「議会だより」について

☐ しっかり読んでいる ☐ 目を通す程度 ☐ 読んでいない

○議会に対するご意見・ご要望を自由にご記入ください。

※要記入	住所 身延町	氏名	性別 男・女	年齢	電話番号
------	-----------	----	-----------	----	------

◎送付方法 ・ 議会事務局へ送付（郵送等）〒409-3392 身延町切石 350

・ F A X 利用（FAX 0556-42-2127）

・ インターネットメール（メールアドレス gikai@town.minobu.lg.jp）

※用紙については、このページをコピーまたは右のQRコードでダウンロードして
使用してください。



★町長行政報告 (P14)

- 今年は新型コロナウイルスの感染問題への取り組みが目の前に立ちふさがり、私たちの生活を大きく変えざるをえませんでした。身延町でそうした影響がどのくらいあったのかは、具体的な数値として見えませんが、町長の行政の取り組みにも大きく関わりがあったと思われるし、施策を進めるうえでも財政的に厳しい状況が生じていると思われます。身延町では特別定額給付金を他町村に比しても、早期に給付したと聞いています。今後も町民の生活を最優先にした町政を進めたいと思います。
- 新型コロナに関する身延町の対応、もし本町で感染者や、クラスター感染が出た場合などの対処や、学校、行政などがその時にどう対処するのか、家族に感染者が出たときの対処など、いつ起こるかわからない恐怖の中、どんな対応を取ったらいいのかなど行政のトップとしての話を聞きたいと感じました。
- 身延町・身延町民に対する思いが伝わってきました。新型コロナウイルス感染予防のため、職務等に影響があるかと思いますが、支援策の実現に向けて邁進して下さい。

★組合議会報告・新モニター紹介(P17)

- 記載されている限りの「組合議会報告」ではコメントのしようがない。せめてもう少し補助説明があれば良いと思います。又、意見等の記載が無いという事は議論がなかったと言う事でしょうか。
- 新型コロナウイルス感染症の影響で例年行っているモニターの委嘱状交付式及び意見交換会ができませんでした。早く皆様と意見交換出来れば良いと思います。

★臨時会 (P15)

- 新型コロナウイルス感染症対策に関連した質疑となり、先の見えない終息に不安はありますが、議員がそれぞれに危機感を持っているかと思われた。いち早く対応して頂ける事を望む。
- 発議第2号 議員の報酬を引き下げる条例の制定で、発議とは議員提案と思うが、議員提案の件数は年間でどの位あるか知りたい。
- 議員の皆さんが細かいところまで目を配っている様子がうかがえました。年間何回か臨時会がもたれる事と思いますが、積極的に多くの意見を出していただきたいと思っています。

★モニター通信 (P18・19)

- No.63「みのぶ議会だより」のモニター通信欄を2ページに増やして頂きありがとうございます。一般町民の声をより多く知り、共有する事によって行政への関心を増やし町の活性化につながれば有り難いです。※構成的には縦枠付けではなく横枠付けの方が私は読みやすいです。
- モニターの方々の町に対する思い、関心の深さに圧倒されます。
- モニター通信の各モニターさんの意見を参考にさせて頂いています。その中でメディアの活用 of 意見がありました、とても賛成ですが、ローカルテレビなど費用がたくさん掛かることを思うと、インターネットの活用で議会の情報や、議会だより、広報みのぶの記事の動画配信など新しい取り組みも必要だと思いました。ぜひともご検討をお願いいたします。
- 各モニターさんの意見・要望等(各項目について)いろいろな見方があるのだなと思いました。勉強になります。

★追跡 (P16)

- 過去に質問されたことが、その後どうとりくまれ、現在どうなっているのかは、とても興味があります。今回も令和元年6月と9月にとりあげられた2つの問題について追跡調査が行われていました。各小中学校に於けるICT環境の整備と、三沢橋上流の浚渫工事についてです。前回も書きましたが、議会での質問意見が生かされることが次への意欲につながると思うので、この企画は続けることを希望します。
- 2年度中に、小学1年生から中学3年生までタブレットパソコンが1人1台との事です。せっかく1人1台使えるなら、宝の持ち腐れにならない様にしっかりと活用してほしいと思いました。パソコンを机に置いて授業を受けられるなんてカッコイイです。

★おじゃまします (P20)

- コロナの影響で発表の場がなくなってしまっている事に心を痛めます。密にならない様に練習にはげんで頂きたいと思います。
- 地域の活動が活発なのは大変好ましく、核家族化が進む現代では、コミュニケーション不足などで個になりつつあるようだが、活動を通じてお互い助け合ったり、はげまし合ったりと繋がりが持てていいと思います。やや写真がはっきりしていなかったのが残念でした。
- 一度拝聴させて頂きましたが素晴らしい演奏でした。昨今、継承者不足の中で頑張っている事に敬意を表します。今後の伝統芸能の担い手確保は一部地域の人々にこだわるのではなく、広く身延町全体或いは他県人をも視野に入れた活動感覚が必要だと思います。

★町政全般についての意見、要望等

- コロナ禍を逆手にとって、過疎や田舎を最大限生かした逆転の発想で町をPRして欲しいです。こんな時だからこそ人との距離は保ちつつも、心は皆で繋がりたいです。コロナに負けない町づくりをお願いします。
- 町の広報と議会広報の役割は当然違うと思うが、連携を密にしてもらいたい。議会広報にその他の事業は町の広報7月号をご覧くださいとなっている。町の広報の方が最新の情報となっている。発行回数の違いもあるが。
- クラフトパークや自然の里の活性化も大事ですが、既存の事業所の活性化も大事だと思います。現状のコロナ禍で、どの程度の事業所が売上低迷などにみまわれているか、町として把握していますでしょうか？困っている事業所は多数あると思います。

★表紙について (P1)

- とても良い写真だと思います。子どもの真剣な顔、楽しそうな顔、一日も早く先生のマスクもはずれ、大人も楽しく笑える日が来ることを心待ちにしております。
- 身延町名産のあけぼの大豆の種まき、保育園児のかわいい手で一粒一粒まかれた種が秋には収穫、たくさんとれたらいいね。丸い目をして「おいしいね」「あまいよ」と言って食べる大粒の枝豆、たくさん食べて元気に大きくなあれ。(子どもはみんなの宝)
- 表紙全体の色使いや、全体のバランスがとても良いと思います。特に、先生と一緒に種まきをしている保育園児の真剣な表情(目)が魅力的です。

★一般質問 (P4～11)

- コロナ禍における、事業所の経営状況等についての議論はされているのでしょうか？町内の経済状況が気になるところです。町からはそういった調査も無いので、そういう議論も無いのでしょうか。
- コロナ問題は町レベルが対応できる問題ではない。国ですら右往左往しているのだから。そうした意味で with corona 時代に先進的に即応した質問が無かったのは寂しい限りだった。人口密集地域のリスクは人を地方に移転させる。リモートワークや非接触社会の時代は文字通り「地方の時代」だ。人口の呼び込みのラストチャンスを生かせず、横並びで峡南は絶滅するつもりなのかな？
- 新型コロナウイルス感染症に関する回答がいくつかあります。最近、首都圏から町内に訪れる人も多いと聞いています。身延町は高齢者が多いので、いつ感染されるか怖いと言う人もいます。分かり易い充分な町の対策をお願いします。
- それぞれの議員さんが、時流に沿った鋭い質問をされていると感じました。自分の知らないことが多く勉強になります。農業従事者の高齢化や減少で、農道水路等の保全が年々困難になってきています。多面的機能支払交付金制度について、そういう制度の存在を知ることが出来ました。実際には、ハードルが高く、制度を利用することは難しいとも感じました。

モニター通信

(議会だよりNo.63の意見・感想等)
議会広報モニターの皆様のご意見・ご感想等を要約したものです。貴重なご意見等を参考に、町民の皆様の「心に伝わる」議会だよりを目指します。

★質疑・討論 (P12)

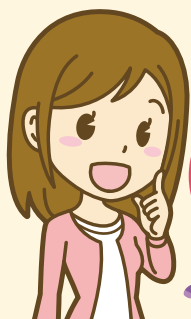
- 町民1人に1万円の商品券を頂きました。私の地域では商店が少ない。また、国に対し「消費税率5%への引き下げを求める意見書」消費税率5%への減税はありがたいことですが、反対2人の議員の意見に賛成します。
- ドローンはこれからの時代には必要なものだと思う。ドローンの操縦は誰でもできるものではないと思いますが、職員は日常的に訓練しているのでしょうか？
商品券は町民個々の生活費の補助のような感覚で受け取っている人が多いので使い勝手に良い場で使えることを望むと思うが、私たちの生活もだが、町内の業者を守ることも大事なことになるので、心して使いたいと思う。
消費税率の減税によって消費は進むと思うが、減税分をどう補うか考えると、所得税とか法人税とかの増税や国債を発行して国民への借金をさらに増やすのか、と思うと何がいいのかわからない。
- 町の発展の為、子ども・お年寄りを守る為の質疑だと思います。消費税率を5%に引き下げる件については私個人としては反対です。コロナ禍の中で、大変厳しいとは思いますが、町に財源がなくては私たちの要望も何もかも叶えられないのではないかと思います。私たち町民がこの苦難(山)を乗り越えていかなければならない試練だと思います。我慢の時だと思います。
- いくつか問題があります。ドローンは操縦士育成が必要で、モノを買って終わり、という単純なモノではないとご認識頂きたい。「クラウドファンディング」の意味を誤認しています。単なるチケット屋ではありません。商品券で「安心」は配れません。「抗原検査費公費負担」の方が「町民」に「安心出来る町」を配れます。

★新型コロナウイルス対策 (P2・3)

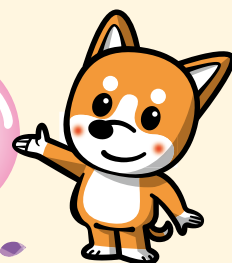
- 新型コロナウイルスに対する具体的な行政の取り組みがわかる重要な記事だと思います。各事業とも、とても大切な内容だと思いますが、中には若干高額な費用もあるように感じます。適正な事業費の選定をして頂きたい、この先の状況が予想しにくい中、大切な税金の支出に、より一層の慎重さと、判断をお願いしたいと思います。
- 新型コロナウイルス感染症対応事業の内容がわかりました。
(1)商品券配布事業で事業費1億1726万6千円とあります。商品券の写真の下に共通券1000円5枚、地域券1000円5枚とありますが、各10枚ずついただきました。この違いが気になります。地方創生臨時交付金の町独自の支援策の分なののでしょうか。
- 子どもの臨時休業で食費が増し、私の仕事の収入はコロナ前より減収となったので、町が支援して下さるのは本当に有り難いです。生活面において、夏用のマスクが思うようなものが手に入らず困っています。マスクをするのが当たり前の毎日になったので、通気性・つけ心地・接触冷感など求められる機能性のあるマスクを身延町で作ってもらえないでしょうか。ロゴ入りにして町民皆で着用できたら良いと思います。

★議案に対する賛否 (P13)

- 消費税率を5%に引き下げる事が出来るのであればこれに越した事はないです。現在の利率から引き下げた分の財源はどの様にするのか…。財源の苦しい中、町民一人ひとりが私たちの町の発展の為、未来を引継ぐ子どもたちのため「いたみ」も分かち合っていくべきだと思います。
- 議案の説明をもう少し付け加えていただければ議案の内容が分かり易いのではないかと思います。
- 多くの議案についてご判断頂いていますが、正直に申し上げて、項目を見ただけでは今ひとつピンときません。
- 「コロナ後」(収束すれば、の話だが)に毎年1%消費税率増税(～20%)論が財務省で検討されているのを知っての請願なのだろうか？



おじゃまします



「バラとふれあいながら、みんなで楽しく」

クラフトパークバラ園ボランティア



6月4日、本年のボランティア初日

中途での加入也大歓迎です。

●活動内容：バラの花から摘みを中心とした管理作業をスタッフと協働で行います。

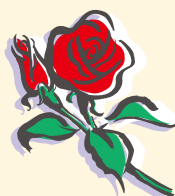
●活動期間：毎年5月連休明け～11月下旬
今年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため
6月4日からスタートしました。

●活動日時：毎週火曜日・木曜日
午前9時30分～11時30分

※活動日の内、都合の良い日に自由参加



9月15日の参加者



編集後記

議会広報編集委員会

委員長 赤池 朗
副委員長 伊藤達美
委員 伊藤雄波
望月悟良
上田孝二
広島法明

9月15日にお邪魔しました。残暑が厳しい中、一生懸命に薔薇の手入れ作業をしていました。いつもきれいな花を眺めていましたが、皆さんのおかげで見られるのだと初めて知りました。感謝。これからも体調に気を付けて作業をしてください。
(赤池)

お問い合わせ
富士川クラフトパーク
バラ園ボランティア
担当；笠井

身延町下山 1597
電話 0556-62-5545